İ	平成	生	届 月 日届出	第	平成 年 平成 年 戸籍記載	月月月記載調品	号号	発送票	平成平成	年月	長印通知
	(か た)	長 殿 	 : :	名	- 父母		嫡	出 子	(□男 \
) 生) ま	子の	氏 名	平成年	月	П	続き		嫡出て	でない子 時		口女/
) れ		たところ	十成		В		□午後		番地番		<u></u>
た。 子 :)	住 (住民:	所 登録を ところ	(よみかた) 世帯主 の氏名				世帯主との続き権		番地番		<u>=</u> .
(生)	生 年	= まれた \	文 年	月 月 E	一	歳)	<u>급</u> :	年	月	日(満	歳)
土まれた		籍 のときは ナを書い)	筆頭者の 氏名						番 番		
子の父と母	子が生ときの	aかたとき まれた 世帯の 仕事と	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め) たときのうち早いほうを書いてください) □1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 □2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 □3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) □4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) □5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 □6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年・平成 年・・・の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)								
? その	父母(の職業	父の職業	· ••••	ETOTOLI A CE		母の職業				
他属	□ 欠 □ 1. 母 □ 7. 公	□2.法: 設所の長	定代理人()] 3. [司居者 []4. 医	師	5. 助産	至師 □] 6. その他	の立会者
出	住 所					番	市地	筆頭者	番地番	号	
人	署名					卸		の氏名	年	月	日生
事	件簿	番号				;	連電記絡上自	舌を・勤え	()]·携 帯

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かない でください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、 かたかな、ひらがなで書いてください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに図のよう にしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに → 記載されている人の氏名を書いてく ださい。 (11)

(13)

(14)

届け出られた事項は、人口動態調査 (統計法に基づく基幹統計調査、厚生 労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭 者となっていない場合は、新しい戸 籍がつくられますので、この欄に希 望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父また → は母です。届出人が署名押印した あと届書を持参する方は親族、そ の他の方でもかまいません。

○母子健康手帳と届出人の印を ご持参ください。

出生証明書

記入の注意

子の氏名			男女の別	1 }	男 2	2 女			
生まれたとき	平成 年	月 日	午午		時	分	夜の12時は 「午前0時」、 【一昼の12時は 「午後0時」と		
	出生したと ころの種別	1病院 4自宅	2診り 5そり		3助	産所	書いてください		
出生したところ及び	出生したところ			番地番	<u>L</u>	号			
その種別	(出生したところ の種別1~3) 施設の名称								
体重及び身長	体重	グラム	身長		センチ	トメートル	体重及び身身 は、立会者が図 → 師又は助産師り 外の者で、われ		
単胎・ 多胎の別	1単胎 2		子	中第		子)	らなければ書かなくてもかまv ません。		
母の氏名			妊娠週数	満	追	日			
この母の出産した子の数	出生子 (元 死 死 産児 (妊 妊 が)	この母の出産した子の数は、 ・当該母又は家人 などからばいて							
1. 医 師 2. 助 産 師 3. そ の 他	上記のとおり記(住所)	正明する。 平成	年	番番	地	日号	書いてください。 この出生証明書の作成者の順序は、この作成者の出生の立会者が例えば医師・立ちといった場合にはいる。 が書くようには、3の順序に従って、3の順序に従って		
	(氏名)			印			書いてください。		

Jul 13 st my birth flower

Spotted Bellflower

ホタルブクロ